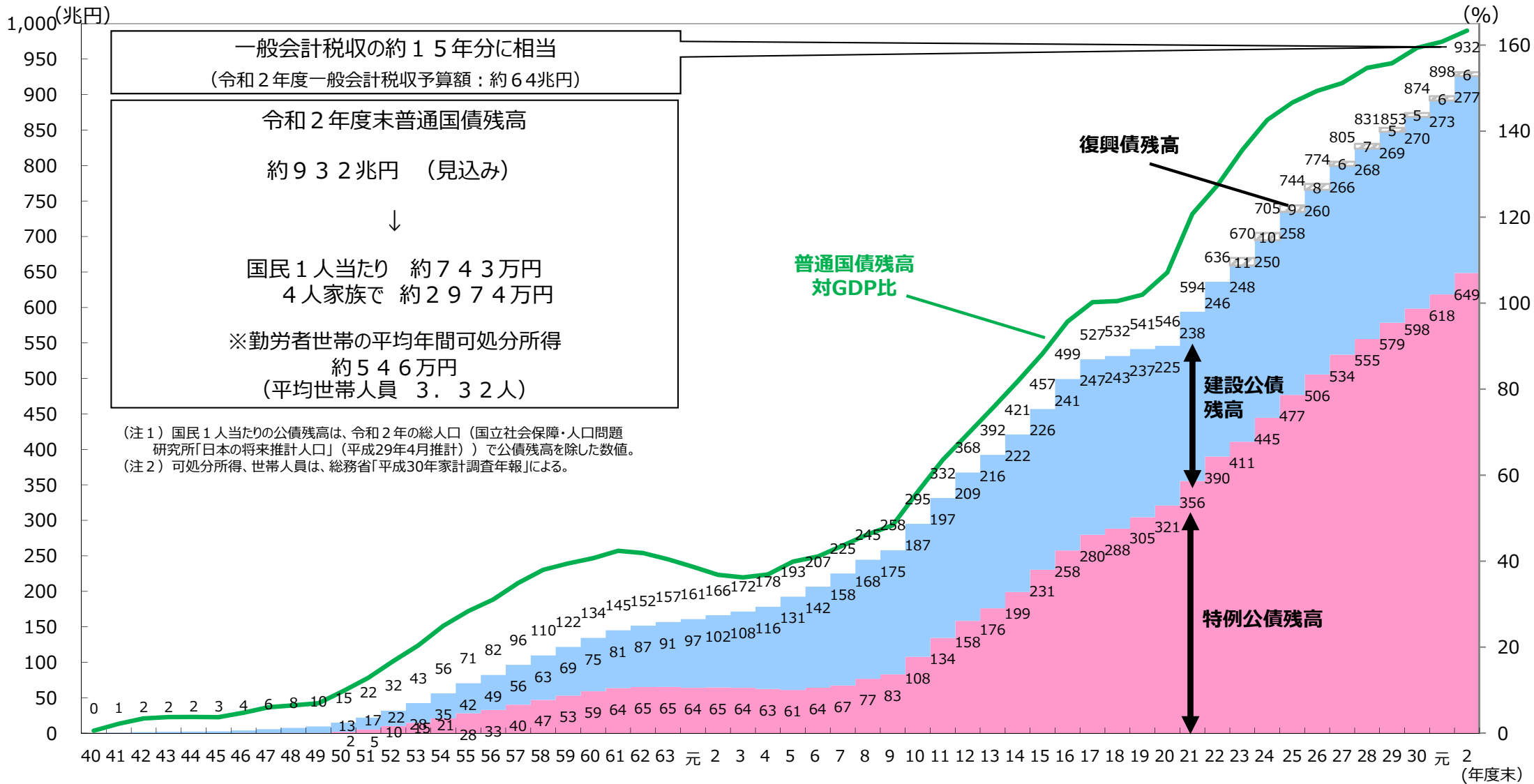


普通国債残高の累増

○ 公債残高は、累増の一途をたどり、令和2年度末の普通国債残高は932兆円に上ると見込まれています。



(注1) 公債残高は各年度の3月末現在額。ただし、令和元年度末は補正後予算、令和2年度末は補正後予算に基づく見込み。

(注2) 特例公債残高は、国鉄長期債務、国有林野累積債務等の一般会計承継による借換国債、臨時特別公債、減税特例公債及び年金特例公債を含む。

(注3) 東日本大震災からの復興のために実施する施策に必要な財源として発行される復興債(平成23年度は一般会計において、平成24年度以降は東日本大震災復興特別会計において負担)を公債残高に含めている
(平成23年度末：10.7兆円、平成24年度末：10.3兆円、平成25年度末：9.0兆円、平成26年度末：8.3兆円、平成27年度末：5.9兆円、平成28年度末：6.7兆円、平成29年度末：5.5兆円、平成30年度末：5.4兆円、令和元年度末：6.2兆円、令和2年度末：5.6兆円)。

(注4) 令和2年度末の翌年度借換のための前倒債限度額を除いた見込額は889兆円程度。